

create restaurants holdings inc.

第25期 中間報告書

2021年3月1日

2021年8月31日

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス

証券コード：3387

株主の皆様へ

筋肉質なコスト構造への転換が完了し、 定着していることに加え、 協力金等の下支えもあり、 黒字を確保いたしました。

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス

代表取締役社長 川井 潤



第25期(2022年2月期)の上半期につきましては、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症の流行による影響を受けました。度重なる緊急事態宣言の発令及び期間の延長、対象地域の拡大等がある中、当社グループといたしましては、感染拡大防止に協力するとともに、お客様及び従業員の健康を守るべく、政府や各自治体からの営業時間短縮や、酒類提供禁止の要請に真摯に対応し、特に繁華街の居酒屋業態等においては、多くの店舗を一時休業いたしました。その一方で、前期から継続して人件費・家賃等固定費を圧縮する運営の強化を図るとともに、不採算店舗を中心とした退店を徹底して、筋肉質なコスト構造への転換を推し進め、併せて、雇用調整助成金や時短営業等に対する協力金の申請を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響による売上収益の減少に対応できる体制を整備することができました。また、コストダウンや食材価値の最大化を目的とした連結子会社 S F P ホールディングス社との購買企画機能を担う合弁会社設立の準備や、新たに立ち上げた D X 推進室の主導により、グループにおける D X (デジタルトランスフォーメーション)の取り組みの一環として、モバイルオーダーの導入や、業態に合わせたアプリの活用等の準備に注力いたしました。

その結果、当上半期においては、依然新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受けたものの、売上収益は34,493百万円、営業利益は7,314百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,823百万円と黒字を確保いたしました。

足元の状況といたしましては、ワクチン接種も進行し、行動制限の緩和による社会経済の正常化に向けた政府の方針が打ち出されるなど、持ち直しの動きが期待されますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せず、引き続き感染状況に左右されるものと思われます。

2022年2月期の通期業績予想につきましては、度重なる緊急事態宣言の延長等に伴う影響により、商況の回復が後ろ倒しになっていることから、売上収益は下方修正いたしました。しかしながら、引き続き筋肉質な経営体制を維持強化していること、併せて営業時間短縮等に係わる協力金等の見込み額が増加したこと等により、各利益項目においては上方修正した結果、売上収益は912億円、営業利益は108億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は65億円に変更しております。

株主の皆様におかれましては、健康にご留意いただくとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト(上半期)

売上収益について

概ね予想通りに推移いたしました。緊急事態宣言の延長等を踏まえ、通期予想は912億円に下方修正いたしました。

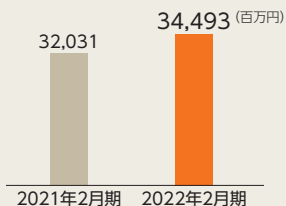
営業利益について

筋肉質なコスト構造への転換が定着していることに加え、協力金等の下支えもあり、黒字を確保いたしました。通期予想につきましても上方修正いたしました。

売上収益

34,493 百万円

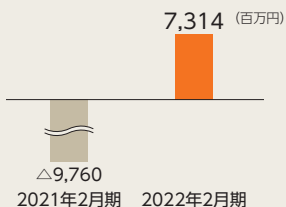
通期予想：91,200百万円



営業利益

7,314 百万円

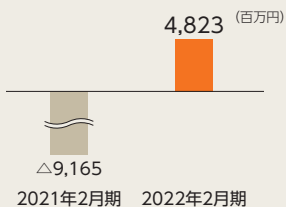
通期予想：10,800百万円



親会社の所有者に帰属する四半期利益

4,823 百万円

通期予想：6,500百万円



調整後EBITDA

15,121 百万円

前年同期実績：△1,006百万円

店舗数

1,060 店舗

2021年8月31日時点

ブランド数

249 ブランド

2021年8月31日時点

財務の詳細は、当社IRページをご覧ください。

<https://www.creatorestaurants.com/ir/>



株主様コミュニケーション

～中間期の主な取り組み～

第24期中間報告書のアンケートにおいて、多くのご回答をいただき誠にありがとうございました。5,000名を超える株主の皆様より、大変多くのお言葉を頂戴しました。いただいたコメントの一部を、以下にご紹介いたします。

海外への出店が増えていますが、今後も積極的に進出してほしい。



男性 60代

2021年7月20日、 「更科堀井 New York店」をオープン。 海外店舗数は52店舗となりました。

創業230年の老舗そば「更科堀井」と業務提携し、ニューヨークに海外1号店を出店いたしました。ニューヨークタイムズ紙にも取り上げられ、地元ニューヨーカーからの評価も好調です。今後も世界中のお客様に喜んでいただける店舗を創造してまいります。



コロナ禍の中、厳しい事業運営を求められていますが、前向きな戦略で企業価値の向上を目指していただきたいと思います。



男性 40代

サステナブルな利益成長を目指し、新中期経営計画を策定しました。

新たな需要の変化を見極め、適合する効率的なポートフォリオを再構築することで、外食業界における「勝ち組」として、サステナブルな成長を目指します。また、グループ連邦経営の考え方のもと、迅速に対応すべき課題については持株会社が求心力を強めた上で積極的に推進していきます。さらに、DX推進により効率化・自動化できる業務は省人化し、併せてデジタル技術の導入によりお客様の利便性向上を目指してまいります。

成長戦略の3本の柱

①アフターコロナを見据えたポートフォリオの見直し

②グループ連邦経営の更なる進化

③DX推進による生産性の向上・人材不足への対応

中長期的な経営目標

食を通じて、ステークホルダーに対し、「豊かさ」を提供し続ける企業グループ

お客様・社会

安全・安心で地域に愛される店舗・料理・サービスを提供

お取引先

長期的な互恵関係の構築

従業員

安定的な雇用、多様(ダイバーシティ)な働き方の提供

株主

サステナブルな利益成長

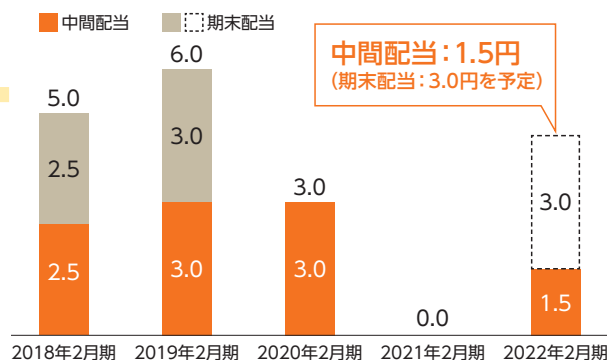
来期は復配できるよう、私たちも店舗に出向いて応援しますので、会社としても頑張っています！



男性 50代

安定的な配当方針のもと、業績の回復を踏まえ、1株当たり1.5円の間配当を実施いたします。

いつも応援を賜りまして、ありがとうございます。安定的な配当方針のもと、業績の回復が着実なものになりつつあることから、この度復配を決定いたしました。中間配当は1株当たり1.5円に決定し、期末配当につきましては、未定であったものを1株当たり3.0円の予想に修正しております。



※ 2020年3月1日付で1株につき2株の割合をもって株式分割しており、上記グラフの配当額は株式分割を反映し、適宜修正しております。

ブランドが多いので、株主優待を使う時にいつも新しいお店に行っています。



女性 40代

優待を利用しての食事を楽しみにしています。ずっと継続してください！



女性 40代

株主優待制度は、企業方針として今後も継続して実施いたします。また、新たにゴルフ場内レストラン33店舗においても「株主様ご優待券」のご利用を拡充いたしました。

当社は、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高め、より多くの皆様に当社を一層ご理解とご支援をいただくこと、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的に、株主優待制度を導入しております。今般、ゴルフ場内レストランでの利用を拡充いたしました。今後につきましても、株主の皆様にご当社グループのバラエティ豊かな店舗をご利用いただくことが、企業としての持続的成長につながっていくという考えのもと、制度の継続及び利用店舗の拡充を図ってまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。



※ ゴルフ場内レストランでの利用については、一人当たり上限2,000円までとなります。ご利用上の注意につきましては、当社ホームページにてご確認ください。

会社情報

会社概要

商号	株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
本社	東京都品川区東五反田 5-10-18
創業	1999年5月
資本金	50百万円
従業員数	88名(単体)
事業内容	レストランや居酒屋、フードコート等多様な飲食事業の企画・開発・運営及び経営管理全般

役員一覧

代表取締役会長	後藤 仁史
代表取締役社長	川井 潤
常務取締役	島村 彰
取締役	田中 孝和
取締役	大内 源太
取締役(監査等委員)	森本 裕文
取締役(監査等委員)	大木 丈史
取締役(監査等委員)	松岡 一臣

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	2月末日の翌日から3ヶ月以内
定時株主総会基準日	毎年2月末日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(連絡先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。



株主優待制度のご案内



当社は重要な株主還元策として、今後も株主優待制度を継続実施!!

当社の株主優待は、全国244ブランド、916店舗でご利用いただけるお食事券を贈呈しており、株主の皆様にご覧いただけるバラエティ豊かな店舗をご利用していただくことが、企業としての持続的成長につながっていくという考えのもと贈呈させていただいております。

ご利用可能店舗は、ホームページで

クリエイト・レストランズ・ホールディングス 優待

Q 検索

■ 株主優待制度

基準日 ▶ 2月末日/8月31日
贈呈時期 ▶ 5月中旬頃/11月中旬頃

年2回
お食事券
贈呈

保有株式数	優待内容
100株以上	お食事券 2,000円分を年2回贈呈
200株以上	お食事券 4,000円分を年2回贈呈
400株以上	お食事券 6,000円分を年2回贈呈
600株以上	お食事券 8,000円分を年2回贈呈
1,000株以上	お食事券 10,000円分を年2回贈呈
3,000株以上	お食事券 16,000円分を年2回贈呈
6,000株以上	お食事券 24,000円分を年2回贈呈
9,000株以上	お食事券 30,000円分を年2回贈呈

+

■ 継続保有株主優遇制度

基準日 ▶ 2月末日/8月31日
贈呈時期 ▶ 5月中旬頃/11月中旬頃
対象 ▶ 400株以上を1年以上継続保有の株主様^{※1}

年2回
追加贈呈

継続保有株式数 ^{※2}	優待内容
400株以上	お食事券 2,000円分を年2回追加贈呈
3,000株以上	お食事券 4,000円分を年2回追加贈呈
6,000株以上	お食事券 6,000円分を年2回追加贈呈
9,000株以上	お食事券 8,000円分を年2回追加贈呈

※1 「400株以上を1年以上継続保有の株主様」とは、株主名簿確定基準日(2月末日及び8月31日)の株主名簿に、400株以上の保有を同一株主番号で連続して3回以上記録又は記載されている株主様といたします。なお、証券会社の貸株サービスを利用するなどして株主番号が変更になった場合や、直近3回の基準日における保有株式数が一度でも400株を下回った場合などは対象外となりますのでご注意ください。詳細は、下記の適用対象例をご参照ください。

※2 「継続保有株式数」とは、継続保有の対象期間において保有株式数に変動があった場合、直近3回の基準日のうち一番少ない保有株式数のことを指します。

※3 継続保有株主優遇制度における追加贈呈分の株主様ご優待券は、通常分の株主様ご優待券と同封してお送りいたします。

■ 継続保有株主優遇制度の適用対象例

	適用の有無	基準日	2020年8月31日	2021年2月末日	2021年8月31日
1年以上継続して 400株を保有している場合	○	保有株式数	400株	400株	400株
		継続保有判定回数(同一株主番号)	①	②	③
1年以上継続して保有し、保有株式数が 400株から3,000株に増えた場合 【継続保有株式数は400株となります】	○	保有株式数	400株	400株	3,000株
		継続保有判定回数(同一株主番号)	①	②	③
株主名簿には記載されているが、 400株継続して保有していない場合	×	保有株式数	400株	200株	400株
		継続保有判定回数(同一株主番号)	①		①
保有株式をすべて売却又は貸株するなどして 株主名簿に記載されていないことがある場合	×	保有株式数	200株	200株	400株
		継続保有判定回数(同一株主番号)			①
保有株式をすべて売却又は貸株するなどして 株主名簿に記載されていないことがある場合	×	保有株式数	400株	0株	400株
		継続保有判定回数(同一株主番号)	①		①

3回以上
記録のため
適用対象

株主様ご優待券の有効期限を延長しております。詳細は同封の「ご優待券ご利用店舗一覧」をご覧ください。